

平成30年度  
事業報告および決算書

「「「まめなかいしまね」」」

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会



平成30年度  
事業報告書

# I 概要

人口減少や少子高齢化の進展する本県において、老人クラブは全ての市町村にネットワークを有する高齢者組織であり、その活動は、会員自身の健康づくり・介護予防にとどまらず、住民主体の“福祉のまちづくり”の一翼を担っている。

このような中、本会は平成30年度の事業実施にあたっての基本目標を「老人クラブの存在意義と価値、魅力を高め、新たな仲間を呼び込もう」と定め、①生きがいつくり〈高齢期の充実〉、②健康づくり〈健康寿命を伸ばす〉、③仲間づくり〈同世代の連帯・支え合い〉、④地域づくり〈社会貢献〉を基本理念に、さまざまな事業活動を展開した。

## II 各事業の報告

### ■ 公益目的事業

#### 《公1》高齢者の健康・生きがいつくりや、協働による地域づくりの推進を図る老人クラブの活動への支援事業

高齢者の生きがいと健康づくり活動や、地域のニーズに応じた様々な地域福祉活動を支援することにより、会員のみならず広く地域の高齢者の居場所・仲間づくりの推進や協働による地域づくりの推進を図った。

#### 1 老人クラブ活動表彰

##### 【事業内容】

他の参考となる活動を先進的に実施しているクラブ・老連に「活動賞」を贈呈することを通し、優良事例を掘り起こすとともに、活動への意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を図った。また「活動賞大賞」受賞団体について、全国老人クラブ連合会活動賞へ推薦を行ったところ、全団体の受賞が決定した。

〔活動区分／受賞団体〕

活動区分	受賞区分	受賞団体	
		市町村	クラブ名
健康づくり活動	活動賞大賞	松江市	新国屋さわやか会
	活動賞	出雲市	鳶巣慶人会
ボランティア活動	活動賞大賞	浜田市	福井友愛クラブ
その他の活動	活動賞大賞	雲南市	大木原明朗会
	活動賞	浜田市	井野地区高齢者クラブ
	活動賞	出雲市	今市慶人クラブ連合会

〔選考〕表彰審査委員会による選考

〔期日〕平成30年6月11日（月）

〔会場〕いきいきプラザ島根 5階会議室

〔内 容〕平成 30 年度島根県老人クラブ連合会活動賞被表彰者の選考並びに  
全国老人クラブ連合会活動賞への推薦について

## 2 健康・生きがいきづくり推進事業

(1) 「老人クラブ活動支援助成金」の交付

①老人クラブ活動活性化交付金の交付 14 市町

### 【事業内容】

市町村老人クラブ連合会の活性化を図り、高齢者の生きがいと健康づくり・介護  
予防、居場所・仲間づくり、地域づくりを推進した。

1) 会員加入促進 8 箇所

市町村名	概要
松江市	会員加入促進パークゴルフ大会の開催
益田市	若手委員会設置・イベント
大田市	会員増強・魅力増強事業 会員証の作成
雲南市	会員勧誘チラシの作成
奥出雲町	入会案内チラシ作成、空白地区・消滅クラブ・危機的クラブへの働きかけ
津和野町	会員加入促進に係るチラシ作成
西ノ島町	入会案内チラシ作成
隠岐の島町	第 10 回クロリティ記念大会およびクロリティ審判員養成研修会の開催

2) 健康づくり・介護予防 7 箇所

市町村名	概要
浜田市	健康づくり・介護予防活動に関する事業
出雲市	健康づくり・介護予防事業 ノルディック・ウォーキング
益田市	健康づくり介護予防講習会
飯南町	①健康づくり講習会②スポーツ大会の開催③介護予防（体力測定・長生き体操）
川本町	運動会
津和野町	津和野町グラウンド・ゴルフ交流会
西ノ島町	親善グラウンド・ゴルフ大会開催事業

3) 生産活動 3 箇所

市町村名	概要
安来市	ふれあい農園・園芸ハウスビニール張替
吉賀町	食生活活性化事業
西ノ島町	山椒栽培事業

4) その他 5 箇所

市町村名	概要
松江市	高齢者の生きがいきづくりと世代間交流事業の推進
浜田市	世代交流・伝承活動、独居世帯声かけ訪問・三世代交流事業
益田市	地域のリサイクル・環境美化活動、世代間交流・伝承活動
川本町	文化展
西ノ島町	環境整備事業、健康福祉フェア参加事業

②友愛活動実践基盤整備事業の実施

## 【事業内容】

友愛活動実践の基盤をつくり、実践活動を支援するとともに、活動を通して地域の高齢者相互の見守りや助け合い活動の意識の醸成と、自然で自発的な助け合い活動の構築と参加を図った。

### 1) 声かけ実践助成金 3箇所

市町村名	クラブ名称	概要
浜田市	浜田市高齢者クラブ連合会三隅支部	広報誌を発行し、各単位クラブの会長が地域の未加入者を訪問し、広報誌を届けて加入促進をすすめた。
浜田市	七条高壮年クラブ	会員・非会員を問わず近隣の独居者に声掛け活動を実施し、老人クラブの活動状況も知らせた。独居者および伴侶を亡くした比較的元気な方々が集まり、交流を図った。
大田市	西田老人クラブ	友愛弁当の配布と訪問による会話をきっかけに、加入・参加を呼び掛けた。独居高齢者宅を訪問し、見守りを行った。

### 2) 縁側サロン助成金 2箇所

松江市	みのりが丘なごやか倶楽部	会員のつながりを活用して、歌声喫茶をイメージした音楽を通じて気軽に参加できるサロンを月1回開催した。
松江市	惣津高齢者クラブ	サロン「惣寿会」を月1回開催し、体操・体力測定・血圧測定・健康相談やカラオケ、認知症・防災時の保身等の勉強会等の活動を行った。

### 3) つながり創出助成金 9箇所

松江市	菅浦区寿会	カラオケ同好会を立ち上げ、未加入者も一緒に月1回の活動により仲間づくりと新規加入につなげた。
浜田市	久佐高齢者クラブほたる会	カラオケを通じて、会員同士の親睦を図り、会員増強に向けて交流を活性化した。
益田市	久々茂老人クラブわかば会	グラウンド・ゴルフサークルを立ち上げ、既存のグラウンド・ゴルフクラブと交流するとともに、地域の高齢者も声掛けを行い、サークル活動を通じて高齢者の安否情報の共有化を図った。
安来市	大橋東クラブ	ニュースポーツを中心とした介護予防活動を行う同好会を立ち上げた。
安来市	八幡クラブ	ニュースポーツを通じてコミュニケーションを図った。広く地域の高齢者に呼びかけを行った。
安来市	神塚みどり会	身近な地域でニュースポーツを通じた会員・会員外のつながりをつくった。
雲南市	大東明寿会	歌謡教室を開設し、月1回程度の練習や町老連お楽しみ会・社会福祉チャリティ芸能祭への出演を通して、会員の交流や健康づくりを目指した。また、会員外へもアピールし、新規会員加入に取り組んだ。
奥出雲町	馬場福寿会	蕎麦打ちに興味を持つ若手高齢者を募り、蕎麦打ち同好会を結成。蕎麦打ちや地域住民にふるまう場を設けることで、会員・地域住民との交流を推進し、老人クラブ活動のPRを行った。
隠岐の島町	隠岐の島町老人ク	会員外を含むクロリティ同好会を立ち上げ、定期的な集

	ラブ連合会五箇支部	まりや大会開催を通じて、出かける機会や身体を動かす機会が増えた。会員外の地域の高齢者と親しくなり、気軽に話しが出来るようになった。
--	-----------	-------------------------------------------------------------------

### 3 市町村老人クラブ連合会会長・事務局長会議の開催

#### 【事業内容】

市町村老連役員、事務局長が一堂に会し、当面する諸課題について共通の認識を形成し、今後の活動を発展させていくことを目的に開催した。

#### (1) 市町村老連会長・事務局長会議

〔期 日〕 平成 31 年 1 月 24 日（木）

〔会 場〕 エクセルホテル東急「オーク」

〔内 容〕 伝達および表彰

島根県老人クラブ連合会「活動賞大賞」表彰

全国老人クラブ連合会「活動賞」表彰

島根県各種功労者表彰 披露

事例発表 平成 30 年度新規事業「活性化交付金」活用事例

事業説明 平成 30 年度事業実施状況および平成 31 年度事業

行政説明 食中毒予防と食品衛生法について

～生産活動における保健所への諸手続き～

### 4 若手委員会、女性委員会の開催

老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業推進を図るために、地域活動の推進に関する事項、健康づくり・介護予防に関する事項等について審議するとともに、各地域における取組や各地域の高齢者が抱える生活課題等の把握に努めた。

期日	会場	内容
4 月 27 日（金）	いわみーる 「101・102 研修室」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県老連若手委員会・女性委員会について</li> <li>・平成 30 年度事業について</li> <li>・委員長・副委員長の選任および関係機関委員等の就任について</li> <li>・全老連主催セミナーへの派遣について</li> <li>・会員加入促進事業 県老連グラウンド・ゴルフ大会について</li> </ul>
8 月 27 日（月）	ビッグハート出雲 「茶のスタジオ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会報告</li> <li>・都道府県・指定都市老連女性代表者会議報告</li> <li>・都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー報告</li> <li>・助成金交付状況、調査関係報告</li> <li>・事前アンケートを踏まえた今後の対応策について</li> </ul>

		・県老連グラウンド・ゴルフ大会の運営について
11月15日(木)	出雲ドーム	・まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会の運営
12月11日(火)	松江テルサ「中会議室」	平成30年度事業実施状況について ・全老連女性リーダーセミナー報告 ・老人クラブリーダー研修会 ・要望活動 ・平成30年7月豪雨災害への募金実績 ・広報誌「まめなかいしまね通信」発行 次年度事業について ・「活動賞」推薦 ・活性化に向けた取り組み ・グラウンド・ゴルフ大会

## 5 功勞者表彰の推薦

老人クラブ活動を通じた福祉活動等の功績による各種表彰の推薦を行った。

### (1) 島根県各種功勞者表彰

井野地区高齢者クラブ(浜田市) 吉永福吉会(大田市)

[表彰式] 平成30年11月22日(木)

[会場] ホテル白鳥

## 6 関係機関・団体事業との連携・協力

本会役職員による市町村老連への巡回訪問や活動のための情報提供、関係機関・団体の主催する委員会や会議等への参画とともに、関係機関・団体から本会の委員会や各種会議への参加・協力を得るなど、関係機関・団体と連携・協働した福祉増進活動に努めた。

### (1) 役職員による個別巡回訪問の実施 延べ12回

市町村老人クラブ連合会等の開催する会議・研修等を訪問し、各々が抱える課題や活動状況等について実態把握を行うとともに支援のための助言・説明等を行った。

期 日	市町村名	内 容
6月1日(木)	松江市	㈱伊藤園による島根県の元気なシニア取材(視察)
7月19日(木)	浜田市	浜田市高連旭支部研修会(講演)
8月11日(土)	出雲市	出雲市慶人会女性部 出雲神話まつりの出雲盆踊り参加(視察)
8月22日(水)	安来市	安来市老連安来支部 ふれあい農園(視察)
8月23日(木)	大田市	ゴールドの会 健康づくり活動を通じた地域にとらわれない単位クラブ(視察)
8月23日(木)	大田市	大田市シニア連 特典付会員章の発行(視察)
8月24日(金)	安来市	安来市老連安来支部 文化祭(視察)
9月14日(金)	西ノ島町	大雅クラブ 山椒栽培(視察)
10月25日(木)	雲南市	雲南市老連木次支部 中央寿大学(講演)
11月6日(火)	雲南市	雲南市老連大東町支部 長寿おたのしみ大会(視察)
12月7日(金)	奥出雲町	阿井地区老連 あい地区講演会(視察)

2月23日(土)	邑南町	邑南町老連 カラオケ大会(視察)
----------	-----	------------------

## (2) 地域意見交換会の実施

各地域における老人クラブ活動状況および課題等について、本会役職員が市町村へ出向き意見交換を行った。

期 日	市町村名	内 容
10月10日(水)	隠岐の島町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隠岐の島町および支部・単位クラブにおける活動の状況について</li> <li>・特に力を入れている活動について</li> <li>・活動上、特に課題となっていることについて</li> <li>・県老連に対する意見・要望について</li> </ul>
12月13日(木)	益田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・益田市および支部・単位クラブにおける活動の状況について</li> <li>・特に力を入れている活動について</li> <li>・会員加入促進、会の活性化に向けた取り組みについて</li> <li>・活動上、特に課題となっていることについて</li> <li>・県老連に対する意見・要望について</li> </ul>

## (3) 各種事業・会議等への参画

### ・島根県社会福祉協議会関係

理事会、島根県社会福祉団体連絡協議会、シマネスクくにびき学園入学式・卒業式

### ・島根県関係

島根県社会福祉審議会、島根県介護保険審査会、健康福祉部圏域別公聴会、島根県福祉サービス第三者評価推進委員会、健康長寿しまね推進会議、島根県自死総合対策連絡協議会、島根県高齢消費者被害防止対策会議、島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会、島根県交通安全対策協議会総会、島根県交通安全対策会議幹事会、島根県ひとにやさしいまちづくり審議会、島根県明るい選挙推進協議会総会・幹事会、島根県明るい選挙推進大会、島根県人権啓発推進センター広報誌編集委員会

### ・その他

島根県共同募金会配分委員会、小さな親切運動山陰本部総会・実行委員会、青少年育成島根県民会議総会・常任委員会、島根県特殊詐欺撲滅対策推進本部連絡会議、交通安全高齢者の主張島根県大会、犯罪に強い社会の実現のための島根県民会議、はまだ市民福祉大会、江津市総合社会福祉大会、社会福祉交流会

## 《 公 2 》 地域福祉の推進役となる老人クラブの活動リーダーの育成事業

### 1 友愛活動の推進

【事業内容】

介護予防・閉じこもり防止や仲間づくりなどの効果が期待されている健康づくり活動を推進する実践者養成、住み慣れた地域で高齢者同士が支え合い、安心して暮らすため、各市町村老連において「友愛活動」をより一層推進していくための継続的な学習をするとともに、次世代リーダーの学びの場を目的に次の事業を実施した。

(1) 友愛活動実践推進者研修会の開催

※健康づくり推進員養成研修会及び老人クラブリーダー研修会と併せて実施

	東 部	西 部	隠 岐
期 日	10月1日(月)	10月2日(火)	9月13日(木)
会 場	くにびきメッセ (松江市)	浜田市総合福祉センター (浜田市)	隠岐合同庁舎 (隠岐の島町)
参加者数	44名	80名	29名
内 容	講義①「老人クラブ組織・活動の発展に向けて～地域づくりと健康寿命の延伸～」 宮國 康弘 氏 国立研究開発法人 国立長寿医療研修センター 特任研究員 一般社団法人 日本老年学的評価研究機構 (JAGES) 理事		
	講義②「高齢者の消費者トラブル未然防止 ～地域ぐるみで見守りの大切さ～」 島根県消費者センター 相談員		
	実技「身近な集いの場でできるレクリエーション・体操」 栢野 和美 氏 島根県レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター		

(2) 在宅福祉を支える友愛活動セミナーへの派遣

〔期 日〕平成31年1月30日(水)～31日(木)

〔会 場〕全社協(東京都)

〔出席者〕若手委員長、女性委員長

2 県老連健康づくり推進員養成事業

(1) 健康づくり推進員養成研修会の開催

※友愛活動実践推進者研修会及び老人クラブリーダー研修会と併せて実施

3 市町村老人クラブリーダー・指導者研修事業

(1) 市町村老人クラブ指導者研修事業

【事業内容】

市町村老人クラブ連合会が行う指導者研修への講師派遣をはじめ、単位老人クラブのリーダーに対して市町村老人クラブ連合会が行う研修に対して助成を行い、老人クラブ活動の充実・発展を支援した。

【松江市】

事業名	松江市高連指導者研修会		
期 日	平成30年11月9日(金)	参加者数	237名
会 場	松江市総合福祉センター		
内 容	・事例発表・討議 「友愛活動実践基盤整備事業」		

	・講 演「要配慮者支援事業について」
--	--------------------

【浜田市】

事業名	役員・リーダー研修会		
期 日	平成 31 年 2 月 4 日 (月)	参加者数	115 名
会 場	浜田市総合福祉センター		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演「高齢者の消費者トラブル未然防止～地域ぐるみで見守りの大切さ～」</li> <li>・報 告「浜田市高齢者クラブ連合会の現状と浜田市長陳情の状況について」</li> </ul>		

【出雲市】

事業名	出雲市高齢者クラブ連合会リーダー研修会		
期 日	平成 30 年 7 月 2 日 (月)	参加者数	260 名
会 場	ラピタウエディングパレス		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演「認知症予防 最前線」</li> <li>・情報提供「特殊詐欺、万引き防止について」</li> <li>・事例発表「平田高齢者クラブ連合会ささやかな取り組み」</li> <li>・アトラクション「ハーモニカ演奏」</li> </ul>		

【益田市】

事業名	益田市老人クラブ連合会定期総会並びに研修会		
期 日	平成 30 年 5 月 31 日 (木)	参加者数	105 名
会 場	益田市総合福祉センター		
内 容	・講 演「リビング・ウイル『いのちの遺言状』」		

【大田市】

事業名	大田市老人クラブ活動研修会		
期 日	平成 30 年 9 月 20 日 (木)	参加者数	77 名
会 場	大田市民センター		
内 容	・講 演「防災・減災の対策について」		

【雲南市】

事業名	雲南市老人クラブ連合会指導者研修会		
期 日	平成 30 年 5 月 18 日 (金)	参加者数	41 名
会 場	掛合町・掛合交流センター		
内 容	・講 演「雲南市における新地域支援事業の取組みと老人クラブの関わりについて」		

【飯南町】

事業名	飯南町老連会員・単位クラブ役員・老連役員等合同研修会		
期 日	平成 30 年 11 月 8 日 (木)	参加者数	86 名
会 場	さつき会館		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創作劇「宍道湖の夜明け」</li> <li>・講 演「エコ講座」</li> </ul>		

【津和野町】

事業名	単位クラブ代表者会		
期 日	平成 30 年 10 月 11 日 (木)	参加者数	78 名
会 場	津和野町民センター		
内 容	・講 話「健康づくりは人づくり、まちづくり～ピンピンコロリを再考する～」		

(2) 老人クラブリーダー研修会の開催

※友愛活動実践推進者研修会及び健康づくり推進員養成研修会と併せて実施

#### 4 各種研修・大会派遣事業

##### 【事業内容】

全国的な動向や他県の活動状況の把握、日頃の活動の実績と成果を持ち寄り当面する課題などについて研究討議等を行うことにより、今後の老人クラブ活動のさらなる活性化を図ることを目的として、県外で開催される各種研修会や大会等へ市町村老人クラブ連合会のリーダー等を対象として派遣した。

	期 日	場 所	派遣者
中国・四国ブロックリーダー研修会	10月22日(月)～23日(火)	皆生グランドホテル天水(鳥取県)	60名(会長、発表者、市町村老人クラブ連合会代表者、事務局)
都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー	8月7日(火)～8日(水)	全社協(東京都)	2名(理事、若手委員)
第47回全国老人クラブ大会	12月4日(火)～5日(水)	沖縄コンベンションセンター他(沖縄県)	10名(理事、被表彰者、一般参加者、事務局)
	〔全国老人クラブ連合会会長表彰〕 育成功労表彰 福田 公一(松江市) 船附 克己(浜田市) 優良郡市区町村老連表彰 竹矢寿会連合会(松江市)		
老人クラブ女性リーダーセミナー	10月11日(木)～12日(金)	全社協(東京都)	1名(女性委員)

### 《公3》高齢者に関わる様々な課題・問題点等の調査研究事業

#### 1 行政への要望活動

統一要望書を作成し、高齢者の中核組織として、県・市町村老人クラブ連合会が一体となり地域の高齢者を取りまく諸問題や生活課題等について解決に向けた提案・要望活動を行政に対して行った。また、各市町村における問題等について市町村老人クラブ連合会と行政との定期的な懇談の場を設けることを支援した。

(1) 各市町村老人クラブ連合会における提案・要望活動の実施

(2) 高齢者福祉課長との意見交換会の実施

〔期 日〕平成30年11月27日(火)

〔会 場〕島根県庁第二分庁舎101会議室

〔出席者〕島根県：高齢者福祉課長、地域福祉課長 他2名

本会：正副会長、事務局2名

〔内 容〕要望書の提出

①地域力向上に資する老人クラブ活動への支援

②免許を返納しやすい全県的な制度の整備  
意見交換

(3) 提言活動

島根県社会福祉協議会との協働により、島根県社会福祉団体連絡協議会構成団体として島根県知事に対する政策提言を行った。

〔期 日〕平成 30 年 11 月 2 日（金）

2 市町村老人クラブ連合会組織・活動状況調査

市町村老連の現況調査を行いながら、それぞれの地区が抱える問題や活動状況等について実態把握を行った。

(1) 市町村老人クラブ連合会現況調査の実施および「市町村老連現況調査」の作成・配布

〔作成数〕200 部

〔配布先〕市町村老人クラブ連合会、全国老人クラブ連合会、市町村社協、県高齢者福祉課、本会役員 等

3 友愛活動実態調査の実施

県内全域の単位クラブにおける「友愛活動」の実践について実態把握を行った。

(1) 友愛活動アンケートの実施

(2) 集計結果のポイントを広報誌に掲載し、市町村老連を通じて全単位クラブ配布

《 公 4 》高齢者の生きがい・健康づくり活動についての啓発広報

1 しまね県民福祉大会の開催

県民及び社会福祉関係者が集い、連携・協働による島根の福祉社会づくりを進めることを目的に、福祉関係 9 団体の共催により開催した。また、この大会において多年にわたり老人クラブ活動の発展に功績のあった方々に対して知事感謝状並びに本会会長表彰の授与を行った。

期 日	平成 30 年 9 月 22 日（土）	参加者	約 500 名
会 場	くにびきメッセ（松江市）		
内 容	第 1 部 式典 第 2 部 講演 ・「小よく大を制す」 講師 NHK相撲解説者 元小結・舞の海 舞の海 秀平 氏		
表 彰	〔県老人クラブ連合会会長表彰〕 一般功労者表彰 安達伸次、佐川東興（松江市） 三浦和夫（浜田市） 山根高義、中林衣子、 神門澄子（出雲市） 曾田昌吉、周藤光恵、福岡國夫、佐々木偉市（雲南市） 杉本政良（飯南町） 岡村省（津和野町） 優良老人クラブ表彰		

	長浜長寿会（浜田市） 中出西百クラブ（出雲市） 福吉会（大田市） 優良グループ・サークル表彰 いきいき健康教室（出雲市） 西阿用寿朗会絵手紙グループ（雲南市） すずらんの会（津和野町） 永年勤続者表彰 金山信夫（雲南市）
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

〔選考〕表彰審査委員会による選考（文書審議）

〔期 日〕平成 30 年 7 月 10 日（火）

〔内 容〕平成 30 年度島根県老人クラブ連合会会長表彰について

## 2 広報啓発事業

健康づくり活動を推進するため、市町村老人クラブ連合会に対して支援を行うとともに広報啓発により、健康づくり活動が実施される基盤づくりを促進した。

(1) 体力測定用具の貸出、啓発ツールの作成・配布

(2) 県老連広報誌「まめなかいしまね通信」の発行

〔作成数〕創刊号（9月発行）2500部、第2号（2月発行）2000部

〔配布先〕市町村老人クラブ連合会、単位クラブ、島根県、市町村、県・市町村社協、県・市町村民児協、県・支部シルバー人材センター連合会 等

(3) ホームページへの各種情報や事例等の掲載

## 3 「老人の日・老人週間」の周知及び全国一斉「社会奉仕の日」の推進

「老人の日・老人週間」の趣旨の周知を図るために、9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の期間中において、幅広いボランティア活動を推進した。

(1) 「第16回県内一斉健康ウォーキング」の実施

〔期 日〕平成 30 年 9 月 15 日（土）

〔内 容〕各市町村老人クラブ連合会において企画実施（老人クラブのPR）

(2) 「全国一斉社会奉仕の日 ～きれいな地球を子どもたちへ～」の実施

〔期 日〕平成 30 年 9 月 20 日（木）

〔内 容〕市町村老人クラブ連合会で企画のもと、単位クラブ等で実施（老人クラブのPR）

## ■その他事業

### 《他1》関係団体との連絡協調を図るための事業

#### 1 まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会の開催

〔期 日〕平成 30 年 11 月 15 日（木）

〔会 場〕出雲ドーム（出雲市）

〔参 加〕17市町老連 66チーム（264名）

〔共 催〕出雲市高齢者クラブ連合会、邑南町老人クラブ連合会

## 2 上部団体や都道府県老連等が主催する会議等への参加

### (1) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会女性代表者会議

〔期 日〕平成30年5月15日（火）

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕女性委員長

### (2) 全国老人クラブ連合会理事会

〔期 日〕平成30年5月30日（水）

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕会長

### (3) 全国老人クラブ連合会評議員会

#### ①第1回

〔期 日〕平成30年6月19日（火）

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕会長

#### ②第2回

〔期 日〕平成31年3月12日（火）

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕会長

### (4) 中国ブロック県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会の開催

〔期 日〕平成30年5月10日（木）

〔会 場〕松江エクセルホテル東急（島根県）

〔出席者〕会長、副会長2名、女性委員長、事務局3名

### (5) 都道府県・指定都市老人クラブ会長・事務局長合同会議への出席

〔期 日〕平成31年2月4日（月）～5日（火）

〔会 場〕全社協（東京都）

〔出席者〕会長、事務局次長

## 3 老人クラブ関係視察等の紹介・調整

### (1) 県内老人クラブからの調整依頼 2件

①川本町老連による安来市老連安来支部への視察研修

②高松地区寿会連合会（出雲市）による新国屋さわやか会、城西地区高連（松江市）への視察研修

### (2) 県外老人クラブからの調整依頼 1件

赤磐市老連（岡山県）による片江老友会（松江市美保関地区）への視察研修

## 《 法 1 》 法人運営・管理

### 1 各種会議の開催

#### (1) 正副会長会議の開催

##### ①第1回正副会長会議

〔期 日〕 平成30年9月27日（木）

〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕 県老連への要望事項偉及び次年度事業について  
県老連から県行政に対する要望書について  
市町村老連から市町村行政に対する統一要望書について  
市町村老連との意見交換会について

〔報 告〕 都道府県・指定都市老人クラブ中央セミナー  
今年度の事業進捗状況について

##### ②第2回正副会長会議

〔期 日〕 平成31年2月22日（金）

〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）

〔内 容〕 平成30年度補正予算（案）について  
平成31年度事業計画・予算（案）について  
平成31年度中国ブロック県・指定都市老人クラブ連絡協議会議題に  
ついて

〔報 告〕 都道府県・指定都市老連会長・事務局長合同会議

#### (2) 評議員会の開催

##### 第8回評議員会

〔期 日〕 平成30年6月21日（木）

〔会 場〕 松江テルサ（松江市）

〔議 事〕 第1号議案 評議員の補充選任について  
第2号議案 役員の選任について  
第3号議案 平成29年度収支決算について

〔報 告〕 平成29年度事業報告について  
評議員選任規程について

#### (3) 理事会の開催

##### ①第20回理事会

〔期 日〕 平成30年6月5日（火）

〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）

〔議 事〕 第1号議案 平成29年度事業報告について

- 第 2 号議案 平成 29 年度決算について
- 第 3 号議案 役員候補者について
- 第 4 号議案 評議員の選任規程の改正について
- 第 5 号議案 評議員候補者について
- 第 6 号議案 定時評議員会の日時、場所、目的である事項について

〔報 告〕 平成 29 年度財産運用状況について  
代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

## ②第 21 回理事会

- 〔期 日〕 平成 30 年 6 月 21 日（木）
- 〔会 場〕 松江テルサ（松江市）
- 〔議 事〕 第 1 号議案 会長、副会長の選定について  
第 2 号議案 常務理事の選定について

## ③第 22 回理事会

- 〔期 日〕 平成 31 年 3 月 13 日（水）
- 〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）
- 〔議 事〕 第 1 号議案 理事の補充選任候補者について  
第 2 号議案 臨時評議員会の開催、目的について  
第 3 号議案 平成 30 年度補正予算について  
第 4 号議案 平成 31 年度事業計画・収支予算について  
第 5 号議案 平成 31 年度財産運用計画について
- 〔報 告〕 代表理事の職務執行状況について

## （3） 監事会の開催

- 〔期 日〕 平成 30 年 5 月 15 日（火）
- 〔会 場〕 いきいきプラザ島根（松江市）
- 〔内 容〕 平成 29 年度事業報告について  
平成 29 年度収支決算について

## 2 各種会議等への職員の出席

### （1） 都道府県・指定都市老人クラブ連合会事務局長会議

- 〔期 日〕 平成 30 年 7 月 2 日（月）～3 日（火）
- 〔会 場〕 全社協（東京都）
- 〔出席者〕 事務局長

### （2） 都道府県・指定都市老人クラブ会長・事務局長合同会議への出席

- 〔期 日〕 平成 31 年 2 月 4 日（月）～5 日（火）
- 〔会 場〕 全社協（東京都）

〔出席者〕 事務局次長

(3) 在宅福祉を支える友愛活動セミナー

〔期 日〕 平成31年1月30日(水)～31日(木)

〔会 場〕 全社協(東京都)

〔派遣者〕 事務局職員

平成30年度  
決 算 書

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで



# 財 務 諸 表

自：平成30年 4月 1日  
至：平成31年 3月31日

〒690-0011  
島根県松江市東津田町1741-3

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会  
(法人番号:2280005006673)

理事長 安達 伸次



貸借対照表

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,577,613	8,503,477	△ 3,925,864
流動資産合計	4,577,613	8,503,477	△ 3,925,864
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0
基本財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	6	2,214	△ 2,208
投資有価証券	200,681,163	197,366,587	3,314,576
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
その他固定資産合計	210,681,169	207,368,801	3,312,368
固定資産合計	211,753,684	208,441,316	3,312,368
資産合計	216,331,297	216,944,793	△ 613,496
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	139,030	401,378	△ 262,348
流動負債合計	139,030	401,378	△ 262,348
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	139,030	401,378	△ 262,348
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(うち基本財産への充当額)	(1,072,515)	(1,072,515)	(0)
2. 一般正味財産	215,119,752	215,470,900	△ 351,148
正味財産合計	216,192,267	216,543,415	△ 351,148
負債及び正味財産合計	216,331,297	216,944,793	△ 613,496

貸借対照表内訳表  
平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等 会計	法人	内部取引等消去	合計
	公1	公2	公3	公4	共通					
I 資産の部										
1. 流動資産										
現金預金	0	0	0	0	0	0	0	4,577,613	0	4,577,613
他会計短期貸付金	0	0	0	0	37,159,590	37,159,590	1,896,943	3,972,569	△ 43,029,102	0
流動資産合計	0	0	0	0	37,159,590	37,159,590	1,896,943	8,550,182	△ 43,029,102	4,577,613
2. 固定資産										
(1) 基本財産										
定期預金(基)	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
基本財産合計	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(2) 特定資産										
特定資産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産										
什器備品	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6
投資有価証券	0	0	0	0	120,408,699	120,408,699	10,034,060	70,238,404	0	200,681,163
定期預金	0	0	0	0	6,000,000	6,000,000	500,000	3,500,000	0	10,000,000
その他固定資産合計	0	0	0	0	126,408,699	126,408,699	10,534,060	73,738,410	0	210,681,169
固定資産合計	0	0	0	0	127,052,208	127,052,208	10,587,686	74,113,790	0	211,753,684
資産合計	0	0	0	0	164,211,798	164,211,798	12,484,629	82,663,972	△ 43,029,102	216,331,297
II 負債の部										
1. 流動負債										
未払金	0	0	0	0	0	0	0	139,030	0	139,030
他会計短期借入金	15,153,507	21,578,654	2,648,639	3,648,302	0	43,029,102	0	0	△ 43,029,102	0
流動負債合計	15,153,507	21,578,654	2,648,639	3,648,302	0	43,029,102	0	139,030	△ 43,029,102	139,030
2. 固定負債										
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	15,153,507	21,578,654	2,648,639	3,648,302	0	43,029,102	0	139,030	△ 43,029,102	139,030
III 正味財産の部										
1. 指定正味財産										
寄付金	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
指定正味財産合計	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	1,072,515
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(643,509)	(643,509)	(53,626)	(375,380)	(0)	(1,072,515)
2. 一般正味財産	△ 15,153,507	△ 21,578,654	△ 2,648,639	△ 3,648,302	163,568,289	120,539,187	12,431,003	82,149,562	0	215,119,752
正味財産合計	△ 15,153,507	△ 21,578,654	△ 2,648,639	△ 3,648,302	164,211,798	121,182,696	12,484,629	82,524,942	0	216,192,267
負債及び正味財産合計	0	0	0	0	164,211,798	164,211,798	12,484,629	82,663,972	△ 43,029,102	216,331,297

正味財産増減計算書

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	107	268	△ 161
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	15,342,000	15,237,000	105,000
受取負担金			
受取負担金	4,535,395	4,967,170	△ 431,775
受取寄付金			
受取寄付金	2,000	7,500	△ 5,500
雑収益			
受取利息	1,108	3,113	△ 2,005
有価証券運用益	1,593,676	1,593,676	0
雑収益	228,418	208,035	20,383
雑収益計	1,823,202	1,804,824	18,378
経常収益計	21,702,704	22,016,762	△ 314,058
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,609,000	11,045,000	564,000
旅費交通費	3,796,898	1,625,028	2,171,870
通信運搬費	483,676	263,937	219,739
消耗品費	557,176	217,426	339,750
印刷製本費	1,546,175	792,140	754,035
賃借料	297,258	325,293	△ 28,035
保険料	21,571	4,332	17,239
諸謝金	191,600	107,600	84,000
租税公課	5,785	5,998	△ 213
支払負担金	653,978	653,052	926
支払助成金	2,512,775	2,183,020	329,755
委託費	392,734	77,760	314,974
会議費	99,760	103,300	△ 3,540
支払手数料	85,180	50,750	34,430
雑費	104,104	81,092	23,012
事業費計	22,357,670	17,535,728	4,821,942
管理費			
給料手当	1,384,000	1,843,000	△ 459,000
会議費	141,946	0	141,946
旅費交通費	439,334	670,340	△ 231,006
通信運搬費	124,245	59,519	64,726
減価償却費	2,208	4,933	△ 2,725
消耗品費	10,370	207,339	△ 196,969
印刷製本費	75,885	36,835	39,050
賃借料	42,319	24,843	17,476
租税公課	4,406	3,683	723
支払負担金	241,369	289,147	△ 47,778
委託費	465,826	421,200	44,626
慶弔費	10,000	0	10,000
支払手数料	11,174	12,376	△ 1,202
雑費	28,000	30,000	△ 2,000
管理費計	2,981,082	3,603,215	△ 622,133
経常費用計	25,338,752	21,138,943	4,199,809
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,636,048	877,819	△ 4,513,867
投資有価証券評価損益等	3,284,900	2,454,900	830,000
評価損益等計	3,284,900	2,454,900	830,000
当期経常増減額	△ 351,148	3,332,719	△ 3,683,867

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 351,148	3,332,719	△ 3,683,867
当期一般正味財産増減額	△ 351,148	3,332,719	△ 3,683,867
一般正味財産期首残高	215,470,900	212,138,181	3,332,719
一般正味財産期末残高	215,119,752	215,470,900	△ 351,148
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	107	268	△ 161
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 107	△ 268	161
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産期末残高	1,072,515	1,072,515	0
III 正味財産期末残高	216,192,267	216,543,415	△ 351,148

正味財産増減計算書内訳表

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					小計	収益事業等 会計	法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通				
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	0	0	0	0	64	64	5	38	107
受取補助金等									
受取地方公共団体補助金	4,865,000	6,397,000	410,000	1,258,000	0	12,930,000	531,000	1,881,000	15,342,000
受取負担金									
受取負担金	0	0	0	0	3,258,194	3,258,194	839,289	437,912	4,535,395
受取寄付金									
受取寄付金	0	0	0	0	2,000	2,000	0	0	2,000
雑収益									
受取利息	0	0	0	0	600	600	50	458	1,108
有価証券運用益	0	0	0	0	956,206	956,206	79,684	557,786	1,593,676
雑収益	0	0	0	0	0	0	124,530	103,888	228,418
雑収益計	0	0	0	0	956,806	956,806	204,264	662,132	1,823,202
経常収益計	4,865,000	6,397,000	410,000	1,258,000	4,217,064	17,147,064	1,574,558	2,981,082	21,702,704
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当	4,865,000	4,737,000	410,000	1,066,000	0	11,078,000	531,000	0	11,609,000
旅費交通費	1,602,040	1,900,516	19,780	2,800	0	3,525,136	271,762	0	3,796,898
通信運搬費	234,428	159,332	14,761	35,696	0	444,217	39,459	0	483,676
消耗品費	60,171	339,193	911	38,016	0	438,291	118,885	0	557,176
印刷製本費	143,187	594,120	204,171	550,896	0	1,492,374	53,801	0	1,546,175
賃借料	149,569	82,103	3,218	7,784	0	242,674	54,584	0	297,258
保険料	0	12,695	0	0	0	12,695	8,876	0	21,571
諸謝金	41,000	150,600	0	0	0	191,600	0	0	191,600
租税公課	2,803	1,906	177	427	0	5,313	472	0	5,785
支払負担金	89,481	43,822	4,056	173,822	0	311,181	342,797	0	653,978
支払助成金	1,896,395	616,380	0	0	0	2,512,775	0	0	2,512,775
委託費	124,934	84,920	7,873	96,779	0	314,506	78,228	0	392,734
会議費	38,720	2,750	0	0	0	41,470	58,290	0	99,760
支払手数料	49,798	21,110	1,560	1,742	0	74,210	10,970	0	85,180
雑費	0	78,670	0	20,000	0	98,670	5,434	0	104,104
事業費計	9,297,526	8,825,117	666,507	1,993,962	0	20,783,112	1,574,558	0	22,357,670
管理費									
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	1,384,000	1,384,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	141,946	141,946
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	439,334	439,334
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	124,245	124,245
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	2,208	2,208
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	10,370	10,370
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	75,885	75,885
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	42,319	42,319
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	4,406	4,406
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	241,369	241,369
委託費	0	0	0	0	0	0	0	465,826	465,826
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	11,174	11,174
雑費	0	0	0	0	0	0	0	28,000	28,000
管理費計	0	0	0	0	0	0	0	2,981,082	2,981,082
経常費用計	9,297,526	8,825,117	666,507	1,993,962	0	20,783,112	1,574,558	2,981,082	25,338,752
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,432,526	△ 2,428,117	△ 256,507	△ 735,962	4,217,064	△ 3,636,048	0	0	△ 3,636,048
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	1,970,940	1,970,940	164,245	1,149,715	3,284,900
評価損益等計	0	0	0	0	1,970,940	1,970,940	164,245	1,149,715	3,284,900
当期経常増減額	△ 4,432,526	△ 2,428,117	△ 256,507	△ 735,962	6,188,004	△ 1,665,108	164,245	1,149,715	△ 351,148
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,432,526	△ 2,428,117	△ 256,507	△ 735,962	6,188,004	△ 1,665,108	164,245	1,149,715	△ 351,148
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,432,526	△ 2,428,117	△ 256,507	△ 735,962	6,188,004	△ 1,665,108	164,245	1,149,715	△ 351,148
当期一般正味財産増減額	△ 4,432,526	△ 2,428,117	△ 256,507	△ 735,962	6,188,004	△ 1,665,108	164,245	1,149,715	△ 351,148
一般正味財産期首残高	△ 10,720,981	△ 19,150,537	△ 2,392,132	△ 2,912,340	157,380,285	122,204,295	12,266,758	80,999,847	215,470,900
一般正味財産期末残高	△ 15,153,507	△ 21,578,654	△ 2,648,639	△ 3,648,302	163,568,289	120,539,187	12,431,003	82,149,562	215,119,752
II 指定正味財産増減の部									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	0	0	0	0	64	64	5	38	107
一般正味財産への振替額									
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 64	△ 64	△ 5	△ 38	△ 107
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	1,072,515
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	1,072,515
III 正味財産期末残高	△ 15,153,507	△ 21,578,654	△ 2,648,639	△ 3,648,302	164,211,798	121,182,696	12,484,629	82,524,942	216,192,267

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債権

償却原価法(定額法)を採用している。

②満期保有目的の債権以外の有価証券

i) 時価のあるもの

償却原価法(定額法)を適用した上で、期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)を採用している。

ii) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法を採用している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	0	0	1,072,515
合 計	1,072,515	0	0	1,072,515

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(基)	1,072,515	1,072,515	0	—
合計	1,072,515	1,072,515	0	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品			
NECノートパソコン VS86J/RXFADFE	273,000	272,999	1
PCA公益法人会計V9	220,500	220,495	5
合計	493,500	493,494	6

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券			
利付国庫債券(20年)第61回	59,927,139	62,886,000	2,958,861
勤労者退職財形 第14回	29,994,024	30,042,000	47,976
小計	89,921,163	92,928,000	3,006,837
合計	89,921,163	92,928,000	3,006,837

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,342,000	15,342,000	0	一般正味財産
合計		0	15,342,000	15,342,000	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 基本財産受取利息	107
小 計	107
合 計	107

9. 金融商品の状況に関する事項

金融商品の状況に関する事項は次のとおりである。

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、円建て預貯金、金銭信託、債券により資産運用する。

なお、金銭信託は元本保証のあるものに限る。デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①財産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスク

債券については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	1,072,515	0	0	1,072,515
	基本財産計	1,072,515	0	0	1,072,515
その他固定資産	什器備品	2,214	0	2,208	6
	投資有価証券	197,366,587	3,314,576	0	200,681,163
	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	その他固定資産計	207,368,801	3,314,576	2,208	210,681,169

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券			
利付国庫債券（20年）第61回	59,927,139	62,886,000	2,958,861
勤労者退職財形 第14回	29,994,024	30,042,000	47,976
小 計	89,921,163	92,928,000	3,006,837
合 計	89,921,163	92,928,000	3,006,837

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,342,000	15,342,000	0	一般正味財産
合 計		0	15,342,000	15,342,000	0	

財産目録

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 普通預金	山陰合同銀行/津田支店	運転資金として	4,577,613
流動資産合計				<b>4,577,613</b>
(固定資産)	定期預金(基)	山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	<b>1,072,515</b>
その他固定資産	投資有価証券	利付国債(20年)第61回 勤労者退職財形第14回 政保道路機構債第267回	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	59,927,139 29,994,024 110,760,000
	定期預金	山陰合同銀行/津田支店	うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	10,000,000
	什器備品	NECノートパソコン PCA公益法人会計V9	法人の管理運営の用に供している。	1 5
				<b>&lt;投資有価証券・定期預金計&gt; 210,681,163</b>
				<b>&lt;什器備品計&gt; 6</b>
固定資産合計				<b>211,753,684</b>
資産合計				<b>216,331,297</b>
(流動負債)	未払金	島根県社会福祉協議会 山陰合同銀行 佐川急便 矢尾井税理士事務所 術経営支援センター松江	共通事務費3月分等 ビジネスIB基本手数料3月分 宅配料3月分 税理士報酬3月分 システム料3月分	92,958 1,080 7,192 32,400 5,400
				<b>&lt;未払金計&gt; 139,030</b>
流動負債合計				<b>139,030</b>
固定負債合計				<b>0</b>
負債合計				<b>139,030</b>
正味財産				<b>216,192,267</b>